

副理事長 兼 会員拡大連絡会議議長 中島 恭佑

1959年の設立以来、私たち八女JCは明るい豊かな社会の実現を目指し、地域の課題に向き合いながら様々な運動を展開してきました。67年目を迎えた今、人口の減少や少子高齢化、地域経済の衰退と様々な課題と直面し、急速な時代の変化が著しい中、どんな時代でも多様性を受け入れ、私たち八女JCが引き続き地域によりよい変化をもたらす運動を展開するためには会員拡大に力を入れ、影響力のある組織を構築することが必要です。

まずは、地域の希望を形にしていくためには、八女地域の課題を的確に理解し、行政や各団体とも連携を取ることで柔軟な発想を生み、住み暮らす人々と創るまちとして強固な関係性を築き魅力的なまちへと発展させます。そして、組織を導くリーダーを形成していくためには一人ひとりが当事者意識を持ち、事業や大会の意義を伝え合い多くのメンバーで参加することでリーダーとして成長し、自覚と責任が芽生えLOMとして更に強くなると確信します。さらに、副理事長として理事長の意思を尊重し、想いを十分に理解し落とし込むことでLOM全体を活性化し、これまで以上にリーダーシップを備えた人財へと成長することにつなげます。また、災害時に備え行政との連携を図り、積極的に行動することで地域に対し必要不可欠な存在となります。そして、これからのJC活動や運動をより効果的に、更に魅力的な組織とするためには会員拡大に率先して取り組み、拡大候補者の情報収集を毎月行うことでリストを充実させアプローチまでスピード感を持って取り組みます。さらに退会者を出さないようサポートし、メンバー全員が活躍できる環境づくりに努めます。

先行きが不透明な社会情勢でも未来を見据え、今この時に必要とされる運動や活動を続けることで八女地域に希望を与え、笑顔あふれるまちの実現へとつなげます。決意をもって挑戦し、明るい豊かな社会の実現に向け決意を持って挑戦することで私たちの想いを形にします。